

# 貧酸素水塊速報 (2006年)

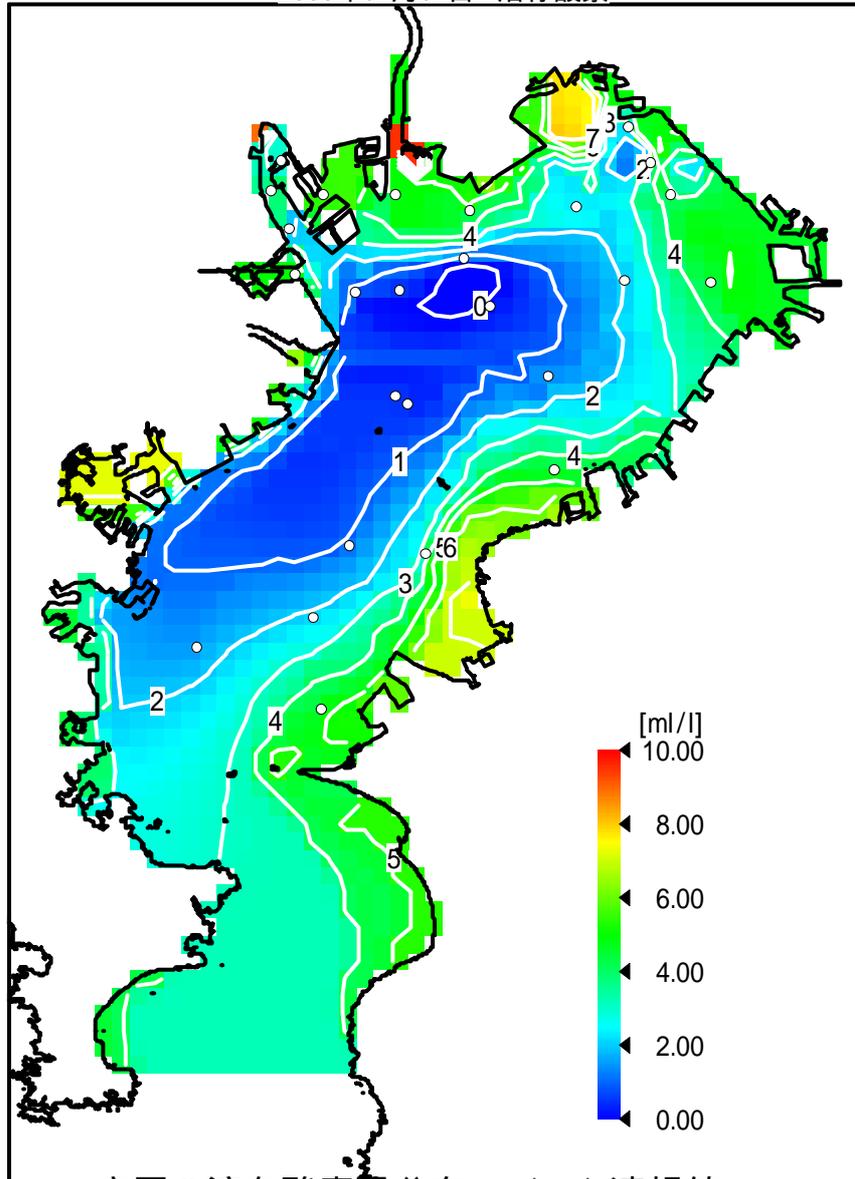
千葉県水産総合研究センター(編集)  
 神奈川県水産技術センター  
 内湾底びき網研究会連合会(千葉県)

協力:海上保安庁海洋情報部  
 協力:千葉県環境研究センター  
 協力:東京都環境局  
 協力:第三管区海上保安本部

3日まで吹いていた南寄りの風のため、湾奥・千葉県側は表層水が押し込まれた形で、底層のDOが一時的に回復していました。内湾全体では貧酸素水塊が広範囲に分布し、一部海域では硫化物を含む無酸素水塊となっていました。

赤潮が広範囲に発生しています。主なプランクトンは渦鞭毛藻のプロロセントルム (*Prorocentrum triestinum*) です。水温は表層が21~27℃, 底層が16~24℃で、上下の差が大きくなってました。漁獲物の扱いに注意してください。

2006年07月04日: 溶存酸素



底層の溶存酸素量分布 (m///: 速報値)  
 平成18年7月4日観測分

「東京湾貧酸素水塊予測システム」も運用しています。水産総合研究センターのホームページからご覧ください。携帯電話は<http://www.awa.or.jp/home/cbsuishi/cbmobile.html>からどうぞ

## 酸素飽和度と溶存酸素量の目安

酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5m///	貧酸素水
30~40%	2.0m///	魚類に影響
	1.5m///	貝類危険
	1.0m///	
10%	0.5m///	

